

BOOKOFF GROUP HOLDINGS

「リユース促進に向けた懇談会」説明資料

2025年4月21日開催

ブックオフグループホールディングス株式会社

証券コード：9278

当社グループの概要

BOOKOFF GROUP HOLDINGS

創業



1990年

本社所在地



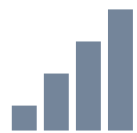
神奈川県
相模原市

上場市場



東証プライム

売上高



1,116億円
(2024年5月期)

店舗数



836店舗
(2024年5月期末時点)

Mission

多くの人に
楽しく豊かな
生活を提供する

※店舗・アプリ会員数はすべて2024年11月末時点

国内ブックオフ事業

BOOK-OFF®



610店舗

BOOK-OFF SUPER BAZAAR



51店舗

BOOK-OFF PLUS+



66店舗

BOOK-OFF
公式オンラインストア

あそびバ
by BOOK-OFF



5店舗



アプリ会員
811万人

高い知名度と全国47都道府県の店舗網のもと、直営店及びFC加盟店を展開。書籍、ソフトメディアのみならず、多様な商材のリユースのほか、BOOKOFF公式オンラインストアによるEC販売も展開

プレミアムサービス事業

hugall



18店舗

aidect



12店舗

BOOK-OFF®
総合買取窓口



21店舗

BOOKOFFだけではリーチし切れていない顧客層（アップーマス層以上）をターゲットに、多様なサービスブランドでリユース利用を増やす

海外事業



21店舗



BOOK-OFF

16店舗



米国で書籍、ソフトメディア、アニメグッズなどの買取販売を行うBOOKOFF USAと、日本国内で販売機会に恵まれなかった商材をマレーシアやカザフスタンで販売するJalan Jalan Japan

アパレル、ブランドバッグ・貴金属
トレカ・ホビー、スポーツ用品など

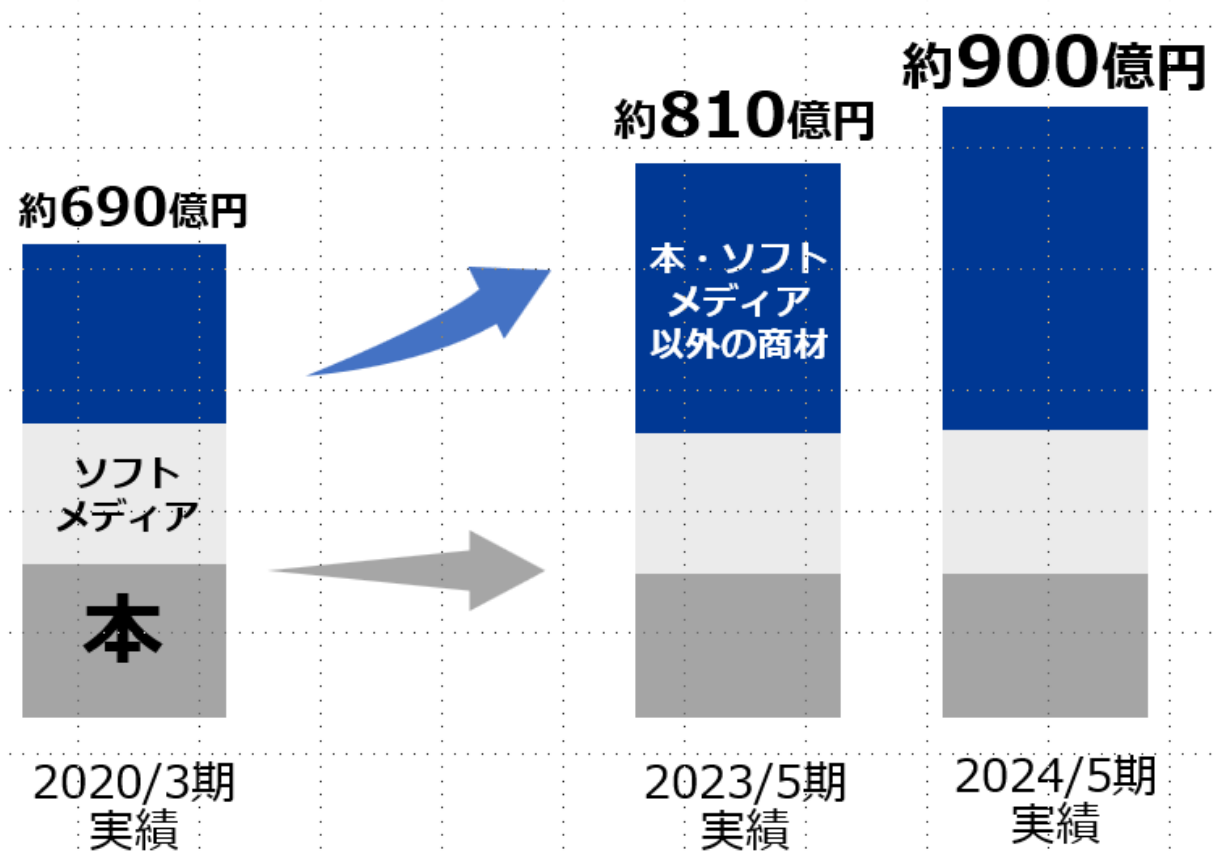


取り扱い店舗数増、特化店舗パッケージの開発などで
取り扱い強化

本・ソフトメディア



中核商材としての位置づけは不変
価格施策と利便性向上で獲得粗利額を維持



レコード



レトロゲーム



書籍 新作・話題作の売り場



平成ミリオンヒット音楽



トレカ



ホビー



ブランド品



トレカ対戦スペース



アパレル



スポーツ用品



海外事業 中期方針



Jalan Jalan Japan

- マレーシア、カザフスタンでの継続出店
- 新たな国への展開検討
- 2028年5月期に**50店舗**
- 2033年5月期に**100店舗**へ



BOOKOFF USA

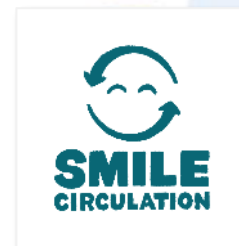
- アメリカ東西海岸ドミナント出店継続
- 新たに内陸部メガシティへの展開開始
- 2028年5月期に**30店舗**
- 2033年5月期に**100店舗**へ

商品供給強化



国内施策

- チェーンのみならず、他社や自治体とも連携して
不用品のリユース促進につなげる
- JJJチェーンの出店拡大を通じて
世の中の「すてない社会」の実現につなげる



「売る、買う」が未来の循環へ



外部との取り組み

地域社会、行政、パートナーとの取り組み

行政機関や各企業・団体と連携し、幅広い社会問題の解決に繋がっています。関係各所とパートナーシップを結ぶことで、共に循環型社会への推進を致します

BOOKOFF GROUP HOLDINGS

活力ある個性豊かな地域社会の形成と市民サービスの向上を目的に、創業の地である相模原市と包括連携に関する協定を締結

空き家対策



住まなくなった「おうち」の 無料相談会

ブックオフは相模原市と「空き家対策」に関する包括連携協定を締結しました。
地域社会への貢献につながるよう、「空き家」の無料相談会を実施します。

「住まなくなった
おうち」のお悩み
ありませんか？

ブックオフが提携する
空き家専門のプロ相談員が
対面でお悩みに答えます。



信頼の実績

全国で3,000件以上
の依頼を受けてきた空き家の専門家

豊富な知識

建築関係、仏壇関係、売却・賃貸など
不動産以外の悩みも対応

岩手県西和賀町・三重県桑名郡木曽岬町といった書店がない自治体に開設 書店がない自治体の子供たちへ読書機会を創出

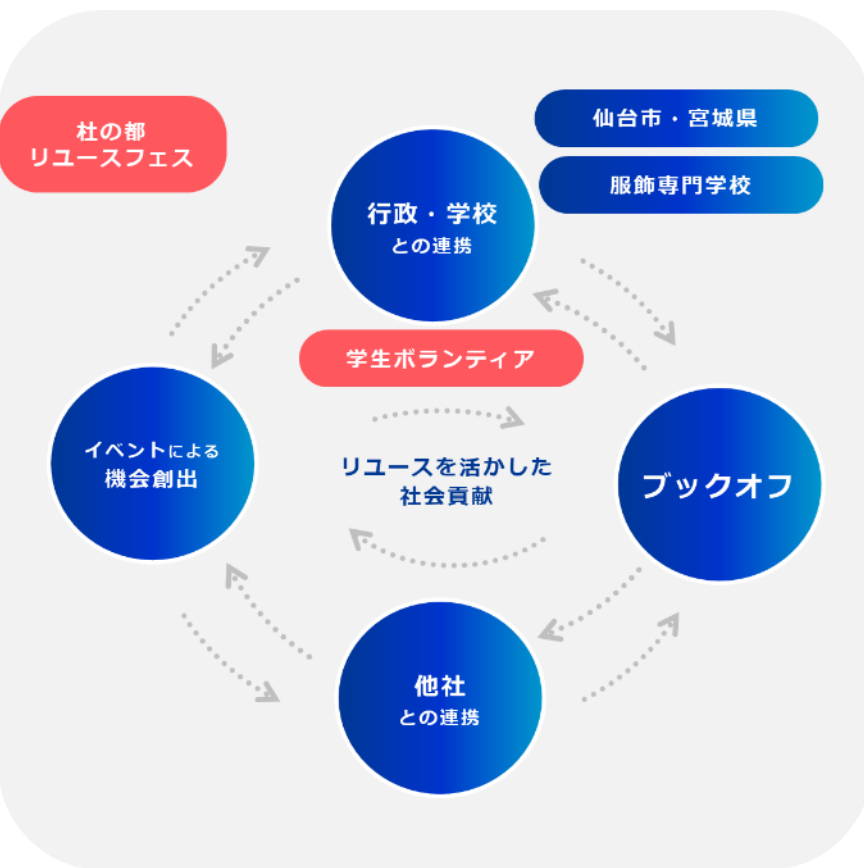
ふるさとブックオフ西和賀町湯本屋内温泉プール店



西和賀町との地域連携協定締結式



仙台市で楽しみながらリユースを体験して学べるフェスイベント 地域の学校・企業・コミュニティと一緒に、サステナブルな社会の実現に向けた取り組み



お客様からお売りいただいた買取点数に基づき寄付額を算出し、相当する本を施設へ寄贈するお客様参加型のプロジェクト 2024年は50施設へ約5000冊の本を寄贈

青森県「風乃まちプロジェクト」様 書籍寄贈の様子



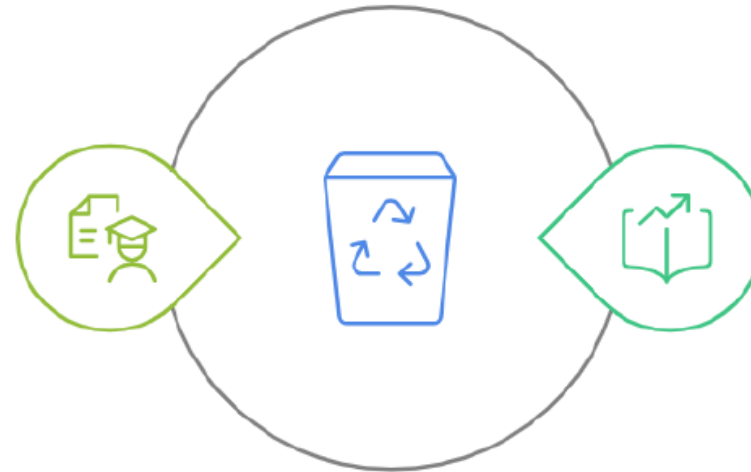
ブックオフの古着を使用した、学生によるアップサイクルデザインコンテスト
古着の価値を高めさらなるモノの循環を生み出す

2024年デザイン部門グランプリ



学生支援

学生デザイナーを支援
するための機会提供



リユース認知度

服のリユースを促進す
るための認知拡大

リユースに親しめる体験型のカリキュラムとなり、複数のプログラムを用意
楽しみながら「循環型社会」の在り方を学べる機会を提供

学校ブックオフ 「マイバッグを作ろう」

小学校3年生～6年生対象

3Rについての理解を深めBOOKOFFの
取り組みからSDGsを知る

1時間目 : ブックオフってどんな会社?

2～3時間目 : モノを大切にすると
いいことがあるって本当?

4時間目 : ブックオフに提案しよう

学校ブックオフ 「本の価値って、どのくらい?」

小学校5年生～6年生

BOOKOFFの取り組みを知り体験を通し
「リユース」についての理解を深める

1時間目 : 家にあるいらない本について考えて
みよう

2時間目 : 査定体験をしよう

3時間目 : オンラインでブックオフに査定結果
について確認しよう

4時間目 : 値段がつかない本をブックオフが
引き取る理由を考えよう

学校ブックオフ 「学校にブックオフをつくろう!」

小学校5年生～6年生

店舗運営を通して循環型社会への理解を深めたり、発想力や工夫をする力を高め、自己の持つ理想を実現することの喜びを実感する

【STEP1】1～4時間目 :
ブックオフからの「おしごと依頼映像」を見て、学校でブックオフを開店するための企画・準備・実施をしよう

【STEP2】5～6時間目 :
オンラインでブックオフに店舗体験の報告をし課題を解決しよう

【STEP3】7～9時間目 :
反省点を踏まえ、もう一度ブックオフを開店してみよう

多くの人に楽しく豊かな生活を提供する

BOOKOFF GROUP HOLDINGS